

フラット12導入事例

うおずみ耳鼻咽喉科 様

治療に集中するため、インク補充の手間や故障対応のストレスを解消

医療



医院の特長

最新医療機器とバリアフリーの環境で、お子様から高齢者まで安心して受診できる耳鼻咽喉科

導入目的

インク補充や故障対応のストレスを解消し、安心して治療に集中できる院内事務環境を整備

導入機種

A3インクジェット複合機  
MFC-J6997CDW (フラット12)

■ 医院概要

開院	2018年4月
院長	魚住 真樹
所在地	姫路市飾磨区清水181 さくらビル1階
電話	079-231-1133
診療科目	耳鼻咽喉科
事業内容	月/火/水/金:9~12時、15~18時 土:9~12時、木/日/祝:休診
URL	https://uozumi-ent.com

## A3インクジェット複合機を定額でサブスク契約、インク補充や保守対応等のストレスがない環境を実現!

### ！ フラット12導入の背景

複合機のトラブルが頻発、治療に集中できる事務環境整備が課題に。

- 開院後の患者様の増加
- 事務機器に不具合が発生
- 遅い印刷速度もストレスに

2018年4月に姫路市飾磨区で開院したうおずみ耳鼻咽喉科様は、最新の電子内視鏡など高度医療機器とバリアフリーの院内環境を整え、お子様から高齢者まで多くの患者様が通院しています。開院当時は電子カルテシステムと連携したモノクロプリンターに加え、他社製のインクジェット複合機とファクス専用機を使用していました。しかし患者様が増えるにつれ、印刷枚数も増加し故障やトラブルが頻発。インク代などの運用コストや出力速度もストレスに感じるようになり、診療に集中できる環境整備が課題となっていました。

### ！ フラット12を選択した理由

事務機器に関わるあらゆるストレスが解消、院内の事務効率化が決め手に。

- インク代・保守費も月額込
- 搬入・設置費用も月額込
- 印刷の待ち時間も改善

この課題を解決するために魚住院長は、電子カルテや複合機などIT機器の導入・保守を担当する株式会社SHINKO様に相談。その結果、ブラザーのA3インクジェット複合機を、定額のサブスク型契約である「フラット12」(月額税込8,800円のSプラン)で導入しました。理由は、月額費用の中に機器使用料に加えてインク代(インクは自動発送)・保守費用・搬入設置費用まですべて含まれていること。インク在庫管理やトラブル対応の煩雑さを解消するとともに、印刷スピードも改善され、院内事務が効率化することが決め手でした。

### ！ フラット12導入の成果

半年でトラブルは一度もなし。地域に信頼される医療の提供を推進。

- 用紙交換不要の2段式トレイ
- 検査画像を円滑にカラー出力
- インク在庫管理も不要に

A3インクジェット複合機の「フラット12」による導入で、同院の事務は大きく効率化を実現。印刷時間は短縮。2段カセット式の用紙トレイには、A4の他に、お薬手帳のコピーや処方箋を印刷するA5用紙がセットされ、用紙交換は不要に。最新の電子内視鏡から検査画像をカラー出力する際の印刷品質にも満足されています。また、使用開始から半年以上トラブルは一度もなく、不具合対応やインクの在庫管理など煩雑な作業は一挙に削減されました。地域に信頼される同院の医療を、ブラザーが強力に支援しています。

ご購入いただいた機種

MFC-J6997CDW

大容量インクカートリッジで速い印刷スピードを実現、2段トレイ&多目的トレイを搭載したA3インクジェット複合機。



大容量インクカートリッジを搭載

大容量給紙トレイ&高速プリント

約15万ページの高耐久を実現

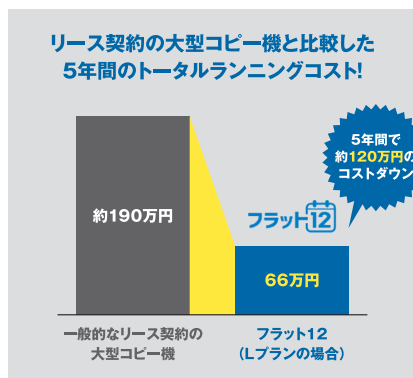
※製品の詳しい仕様は裏面をご覧ください。

■うおずみ耳鼻咽喉科様が「フラット12」でA3インクジェット複合機を導入した3つのポイント

POINT 1 複合機導入にかかる費用が全部含めてずっと定額

「フラット12」の月額費用には、初回搬入・設置費用、機器使用料、保守サービス費用がすべて含まれています。その上、消耗品であるインクも月額込でご提供。カラーもモノクロも同額です。印刷枚数は年間で上限枚数を管理しますので、費用は毎月の印刷枚数が異なっても定額。一般的なリース契約の大型複合機に比べ、トータルランニングコストを大幅に削減できます。

※算出の詳細はホームページをご参照ください。



POINT 2 複合機のインクは自動管理、在庫管理や発注の手間が不要

インクジェット複合機の状態(インク残量・印刷枚数)をインターネット経由でセンターが把握しています。お客様の元には4色インクが1セット常備され、インク交換が実行されるとインクを自動配送します。そのため、インクの在庫管理や発注など、煩雑な作業は一切ありません。インクが必要な時に、自動で手元に届くのは大きなメリットの一つです。



インターネット経由でインク残量を自動検知

POINT 3 高性能複合機で業務を支援、設置しやすいコンパクト設計

「フラット12」では、病院・クリニックの現場に適した卓上複合機「MFC-J6997CDW」をご用意しています。1分間にA4カラー約20ページ、A4モノクロ約22ページという高速印刷、約15万ページの高耐久性、プリント・コピー・スキャン・ファクスの全てでA3対応、またはがきや封筒印刷も可能な高性能複合機です。サイズも卓上に設置できるコンパクトサイズです。



同院では受付後の棚の上に設置されています

■お客様の声

「フラット12」導入のおかげで、インクの補充やトラブル対応のストレスなく、診療に集中できるようになりました。

うおずみ耳鼻咽喉科 | 院長 医学博士 | 魚住 真樹 様



当院は開院以来、最新の電子内視鏡の導入や高次機能病院との連携強化など、地域に信頼される耳鼻咽喉科を目指してきました。おかげで患者様も増え、処方箋や検査結果のカラー印刷枚数も多くなったのですが、診療が忙しい時に複合機のトラブルやインク切れが起きることは苦労しました。新しい機器を導入する際には、とにかく故障しなくて速く印刷でき、インク補充の手間がかからない複合機が欲しいため「フラット12」を導入しました。コストだけを考えれば、量販店で購入し保守も自分で行えば安価になります。しかし「フラット12」というサブスク型プランは、インクの自動発送や保守対応が月額料金に組み込まれているため、非常に安心して診療に集中できるようになりました。必要な要素を安定して迅速に提供してくれる「フラット12」に、とても満足しています。



最新の電子内視鏡が設置されています。

■販売パートナー様の声

インク切れの心配がなく、万が一の保守も万全という安心感が最大のメリットです。



株式会社SHINKO | 関西支店 姫路営業所 チーフ | 谷口 岳大 様

当社はブラザー販売様と連携し、「フラット12」の設置・保守を担当しています。全国64拠点、24時間365日の体制で、病院・クリニック様からの緊急要請にもお応えしています。診療時間中に複合機のトラブルやインク切れがあると、処方箋などの印刷で患者様をお待たせしてしまいますが、「フラット12」であればインクの自動発送や迅速な保守対応でビジネスを止めません。ブラザーの複合機は耐久性に優れており、また常に見守られているという「安心感」が「フラット12」の最大のメリットだと考えています。

■MFC-J6997CDWの概要

- 印刷速度 / A4カラー:約20ipm、A4モノクロ:約22ipm
- ランニングコスト / A4カラー:約4.1円/枚、A4モノクロ:約0.8円/枚
- インク色数 / 4色独立インク
- 解像度 / 最大1200×480dpi
- 液晶サイズ / 3.7型TFT
- インターフェイス / USB/有線LAN/無線LAN
- 対応OS / Windows/Mac/chrome

※印刷速度・ランニングコスト・耐久枚数の測定条件はブラザーホームページをご参照ください。



導入事例紹介サイト



ブラザー製品により、さまざまな課題を解決し業務改善に成功された事例の数々をご紹介します。  
<https://www.brother.co.jp/product/biz/business-navi/case/index.aspx>